

# 交流 子と絵画合作

## フランス在住の画家



クリスマスツリーの木に色付けするシャネットさんと子どもたち—岐阜市長良森町の日本児童育成園で

岐阜市長良森町の児童養護施設「日本児童育成園」の子どもたちが二十日、フランス・ブルターニュ地方在住のイギリス人画家シャネット・ルールさん(60)と、大型絵画を合作した。子どもたちは、通訳を介してシャネットさんと交流しながら制作を楽しんだ。

(嶋村光希子)

### 岐阜の日本児童育成園 ツリーに色付け

シャネットさんの作りに「温かみのある絵」と感じを受けた長良園園長が、筆者を色とりどりに色付けし、通じてシャネットさんとの交流を依頼。この日は、施設の小学一年から四年までの二十五人が制作に加わった。即興で描き込む場面も

に創立百二十年を迎えるのを前に、老朽化した施設の改築を計画。費用を兼ねるため、岐阜市長良福光の長良川国際会議場(九箇国際会議場)で二十一日から二十二日まで、「現代国際巨匠絵画展」を開催する。シャネットさんの作品の他、ピカソ、シャガール、東山魁夷など百二十点を並べ、入場無料だが、絵画を販売し、収益金を改築費用に充てる予定。

## 英の画家と描いたよ

### 児童施設の子どもら

岐阜、きょうから国際展



シャネット・ルールさん(中央)と一緒に絵を描く日本児童育成園の子どもたち—岐阜市長良森町1丁目

岐阜市の児童養護施設「日本児童育成園」が主催するチャリティ企画展「現代国際巨匠絵画展」が21日、岐阜市の長良川国際会議場で始まる。絵画展に出品する英国人画家シャネット・ルールさんが20日、同園の子どもたち約25人と一緒に絵を描いて交流した。描いたのは、園内のイチヨウの木をイメージしたクリスマスツリーの絵。子どもたちは縦約1・8メートル、横約0・9メートルの布に描かれた木の葉に絵の具で好きな色を塗った。ルールさんもコアラや犬の絵を描き、「子どもたちと絵を描くのは好き、ビュアな気持ちになれてうれしい」と話した。同園は家庭の事情で親と暮らせない子どもが生活する施設。明治28(1895)年に孤児院として創設された。絵画展の売り上げの一部は、木造2階建ての開放的な施設に改築するための資金に充てられる。園長の長嶋良樹さん(68)は「子どもたちに心温まる家を作りたい」と話す。絵画展は23日まで、ピカソなど約120点の絵画が展示され、気に入った作品を購入できる。入場無料。ルールさんのサイン会もある。問い合わせは同園(058-233-1100)。